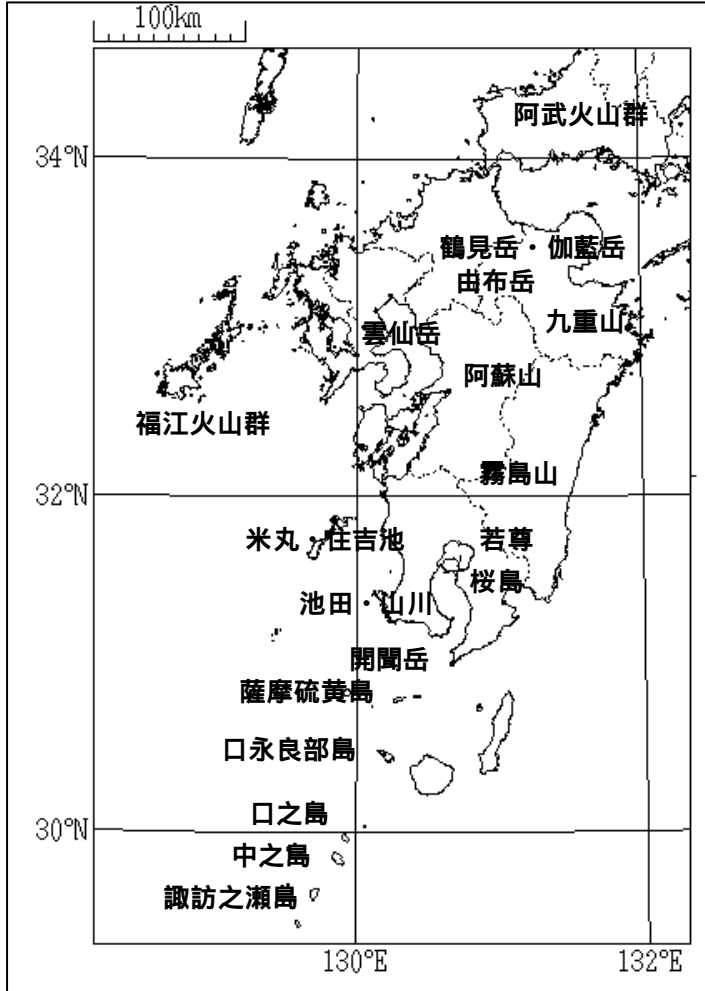


九州地方の火山活動解説資料(平成 16 年 9 月)

福岡管区気象台
火山監視・情報センター

山口・九州地方の火山



- ：噴火した火山
- ：観測データに変化があった火山
- ：解説を記載した火山
- ：その他の火山

：薩摩硫黄島

噴火は1回発生しました。25日早朝に灰白色の噴煙が高さ700mまで上がり、当日の朝に集落で降灰が確認されました。火山性地震と火山性微動は少ない状態で経過しました。

：諏訪之瀬島

23日に噴火しました。その他に有色噴煙や火山灰の噴出はなく、火山活動は比較的静穏でした。

：阿蘇山(火山活動度レベル 2)

火山活動は、やや活発な状態が続きました。中岳第一火口の湯だまりの量は、台風等の大雨により、9日にはそれまでの約3割から約7割へ、24日には約8割に増加しました。また、湯だまり内では小規模な土砂噴出が24日の現地観測まで観測されましたが、30日の現地観測ではありませんでした。

孤立型微動の回数は、1日あたり17~98回でした。また、5月13日以降継続していた火山性連続微動は、9月29日まで継続しました。

：霧島山

御鉢火口内の噴気活動は、時折火口縁上に噴気上がるなど、依然やや活発な状態が続

いています。噴気高度の最高は24日の火口縁上200mでした。火山性微動は発生せず、火山性地震は先月よりやや増加しました。

新燃岳の火山活動は静穏でした。

：桜島(火山活動度レベル 2)

南岳の火山活動は静穏で、噴火はありませんでした。火山性地震は8月より減少し、少ない状態で経過しました。

：口永良部島

9月の火山活動は比較的静穏に推移しましたが、中・長期的にはやや活発な状態が続いています。

: 九重山、雲仙岳(火山活動度レベル 1)
火山活動に大きな変化は認められず、静かな状態が続きました。

火山情報発表状況

火山名	情報名	発表日時	概要
阿蘇山	火山観測情報第 44 号	3 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。中岳第一火口の湯だまりは、量が約 3 割、色は灰色。湯だまりの温度は 71 で高い状態が続く。湯だまり内の数ヶ所で土砂噴出を観測。火山性連続微動は継続している。
	火山観測情報第 45 号	9 日 13 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。中岳第一火口の湯だまりは、台風第 18 号の大雨により量が約 7 割に増加。色は灰白色。湯だまりの温度は 67 で高い状態が続く。湯だまり内の中央部で土砂噴出を観測。火山性連続微動は継続している。
	火山観測情報第 46 号	17 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。中岳第一火口の湯だまりは、量が約 7 割、色は灰白色。湯だまりの温度は 68 で高い状態が続く。湯だまり内の中央部と西側で土砂噴出を観測。火山性連続微動は継続している。
	火山観測情報第 47 号	24 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。中岳第一火口の湯だまりは、降水により量が約 8 割に少し増加。色は灰緑色。湯だまりの温度は 66 で高い状態が続く。湯だまり内の中央部で土砂噴出を観測。火山性連続微動は継続している。

次回の火山活動解説資料の公表は 11 月 8 日(月)の予定です。

各火山の詳細については、気象庁 HP(<http://www.jma.go.jp/>)でご覧いただけます。
気象庁 HP 「気象・海洋・地震・火山の資料」「火山の資料」 定期刊行物「火山活動解説資料」
(http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm)